

市制 120年の 絆

第3回

～数々の苦難を乗り越え120年～

明治30年に市制が施行された四日市市。これまでの120年間には、幾度となく大きな苦難が訪れています。

昭和20年6月18日未明、米軍による大規模空襲で多くの市民が犠牲となり、市街地は一面焦土と化しました。終戦後、市も市民も復興に懸命に取り組み、昭和22年には市制50周年を記念した「復興まつり」が開催されました。

四日市市は平成29年8月1日に市制120年を迎えます。本市の歴史を振り返り、市への誇りや愛着を持って未来への展望を一緒に考えてみませんか。

また、昭和34年9月26日には、伊勢湾台風に見舞われ、高潮・強風・浸水などによって沿岸部は壊滅的な被害を受けました。この伊勢湾台風を契機として高潮対策が大きく進展するとともに「災害対策基本法」が制定されるなど、我が国における防災対策の原点ともなりました。

さらに昭和30年代、全国有数の石油化学工業都市となった本市では、深刻な公害問題が生じました。全国に先駆けて創設した公害健康被害者に対する医療費救済制度や四日市公害裁判などは、日本の公害問題の解

決への道を開き、産業の発展と環境保全を両立させるきっかけとなりました。

これらの大きな苦難を乗り越え、また教訓にし、四日市市はこれからも歩み続けていきます。



伊勢湾台風の暴風と高波で破壊された富田一色町の海岸地帯

問い合わせ先
政策推進課
(☎354-8112 FAX354-3974)

選挙はイコウ 投票箱 18才

18歳以上の皆さんに投票を呼び掛けるタイトルロゴです。

11月27日(日)に四日市市長選挙が行われます。このコーナーは、選挙啓発広報として3回シリーズで掲載していきます。

さて、今年の6月に選挙権年齢が引き下げられ、18歳以上になれば投票できるようになりました。しかし、選挙で投票するためには、「選挙人名簿」に登録されていないことをご存じですか。

四日市市の選挙人名簿に登録される人は？

選挙人名簿に登録されるのは、①18歳以上の日本国民で、②四日市市に住民票が作られた日から引き続き3カ月以上本市の住民基本台帳に登録されている人です。

登録は、毎年「3月、6月、9月、12月の各月2日」に定期的に行われます。また、「選挙期日前の登録日」にも行われます。



選挙で大切な一票を投じるためにも、引っ越しをしたときは、住民票を移しましょうね。

今回の市長選挙で投票できる人は？

平成10年11月28日以前に生まれた人で、平成28年8月19日以前から引き続き市内に住所がある人です。

問い合わせ先

選挙管理委員会

(☎354-8269 FAX359-0286)

有料広告掲載欄



お子さまの教育資金を
日本政策金融公庫がサポート!

国の教育ローン

高校、短大、大学、専修学校等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.90%(平成28年5月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。入学金、授業料、教科書代、下宿先のアパート・マンションの敷金・家賃など幅広くお使いいただけます。

JFC 日本政策金融公庫 四日市支店
☎ 059-352-3122 平日9:00~17:00
詳しくはWebで! 国の教育ローン 検索

【ご相談・お問い合わせは】教育ローンコールセンター

0570-008656 月~金曜日/9:00~21:00
ハローコール 土曜日/ 9:00~17:00
株式会社 日本政策金融公庫 四日市支店 三重県四日市市元町9-18

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。